



2025 年度 海外語学実習（ドイツ語） 参加レポート

文学部 日本語日本文学科 3 年

研修に参加した理由や目的

私が海外短期研修を希望した理由は、異なる文化や価値観に直接触れることで、自身の固定的な視野を打ち破り、多角的な考え方を身につけたかったからです。もちろん、国内でも学びは得られますが、学生という限られた時間の中で、より大きな成長を実現するには海外経験が最適だと考えました。

また、語学力向上においても現地での生活が最も効果的であり、そこで培った力を検定という形で可視化できれば、秋の就職活動において大きな強みとなるはずです。もちろん努力は必要ですが、一か月間その言語環境に浸る経験は学習の大きな足掛かりになると考えました。

研修を通じて経験したこと・気づいたこと・学んだこと

フェリスで 2 年半学んできたドイツ語も現地では想像以上に通じず、自分の語学力の不足を痛感しました。しかし、語学学校では多国籍の仲間と積極的に交流し、放課後に出かける中で多様な文化や価値観に触れる機会がありました。言葉の壁に直面することは多かったものの、文化や国風の違いには柔軟に対応でき、日常生活は非常に充実していました。

この研修を通じ、異文化に対して完全に受け入れるのではなく、時に自分の価値観を守りながらも状況に応じて適応していくことの重要性を実感しました。

今後の目標や研修参加を検討している方へのアドバイス

今後の目標は、この海外経験を検定という形で数値化し、自分の成長を目に見える形で確認することです。現地では、文面では理解できるのにリスニング力や発音の問題で思うように伝わらず、会話に時間がかかることが多くありました。そのため今後は、文法の勉強だけでなく、実際のやり取りを意識したリスニングや会話練習に重点を置いていきたいと考えています。

研修に参加する人へのアドバイスとしては、単語や熟語の暗記はもちろん、リスニングを早めに鍛えておくことを強くおすすめします。



FERRIS
UNIVERSITY

